



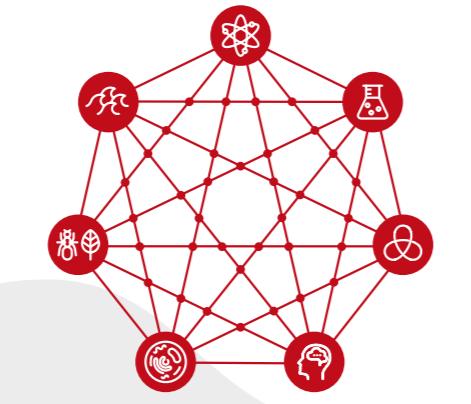
OIST

分野の壁を超えた研究

OISTには学部がありません。その教育研究活動は、物理学、化学、生物学、神経科学、数学・計算科学、環境・生態学、海洋科学と7分野に大別されますが、学部を設けず、単一の研究科のみを設置することで、分野の壁を超えた共同研究や交流が推奨されています。OISTはこれまでにない科学、研究、教育、イノベーションを創出すべく、世界中から優秀な学生を集め、潤沢な研究資金と最先端の研究設備と機器を備えた研究室を提供しています。

教員と学生

世界的に著名な教授陣が名を連ね、トップレベルの学生が世界中から集まっています。少人数制と最先端の研究室、斬新な教育プログラムのもと、学生は自らのキャリアパスを切り拓くためのポテンシャルを十分に発揮し、世界をリードする科学者となる機会を得ることが出来ます。



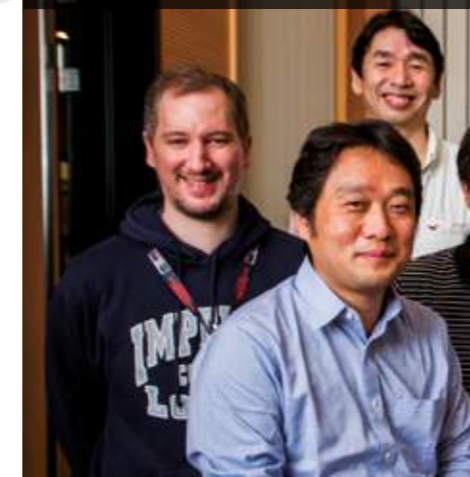
一人ひとりに合わせたプログラム

学生一人ひとりの才能やニーズに合わせ、カスタマイズされたプログラムが提供されます。ラボローテーション、専門基礎科目の選択は学生自らで行い、博士論文のテーマも自らが決め、個々の研究を極めながら博士号を取得するための最適な環境が整っています。このほか、課外コースの「スキルビルズ」、オンラインコース、プロフェッショナルディベロップメント、多くの国際セミナーやシンポジウム、サマースクールを通して、様々な専門知識を学ぶのは勿論、その専門知識を基に自らが講師となって教える機会も提供しています。

最先端の設備

OISTは最先端の研究をサポートするために世界トップレベルの機器を完備しています。ナノサイズから生態系までを観察・観測でき、どのような研究にも対応可能な最先端の機器を学生自ら利用することが出来ます。(写真：透過型分析電子顕微鏡)

透過型分析電子顕微鏡



研究支援

最先端の研究機器を効率的かつ効果的に利用できるよう、専門部署を設置して管理することで、研究に専念できる環境を整えています。分野を問わず最先端の機器が数多く揃っている中、特にイメージング、マテリアルサイエンスに力を入れており、ゲノム科学、コンピューティングでは国内随一の施設を備えています。



OISTでの生活

🏠 ハウジング

研究棟から徒歩5分圏内にあるキャンパスハウジングを学割料金で利用できます。間取りは単身用、ルームシェア用、家族用の3種類で、キッチン、リビングルームを完備しています。スポーツジム、コンビニエンスストア、コインランドリー、アクティビティセンターもあります。

📖 文A 言語

日本にありながら英語を使う。OISTの公用語は英語です。すべての学生支援はバイリンガル職員によって英語と日本語で行われます。またプロの語学講師による英語や日本語のクラスに無料で参加できます。

🌐 国際色豊かなコミュニティ

OISTには様々な言語や文化が行き交う多様性に富んだコミュニティがあり、世界各国から集う研究者が、世界中の食や踊りなどの文化を共有しています。この多様性こそがOISTの特長の一つであり、それはOISTの成長と共に確固たるものとなっています。

🏥 ヘルスケア

キャンパス内には保健センターがあるほか、臨床心理士による無料のカウンセリングサービスもあります。また高度な設備を整えた病院も近くにあり、学生とその家族は日本の健康保険制度を利用することが出来ます。

👶 チャイルドケア

キャンパス内に生後2か月から小学校入学前の児童を受け入れる保育園と、小学生が放課後に通う学童プログラムがあります。OISTは育児支援に関する方針のもと、子育てと研究を両立する学生を支援し、柔軟に対応しています。

🍷 クラブ

学生生活の充実には余暇活動抜きには語れません。そのためOISTではスポーツからアートまで多岐にわたるクラブ活動が行われています。学生はこれらを通してOIST内外で新たな知己を得て、沖縄での暮らしをより豊かなものにすることが出来ます。

🌺 沖縄

沖縄は美しい亜熱帯の島で、成長著しいアジアの中心に位置します。豊かな自然に囲まれた静かな環境のもと、OISTはこれからますます発展を遂げる世界最高水準の大学院として、創造性豊かな科学的探究心と最先端の研究設備をもって、沖縄や世界の発展に寄与する科学的発見に向け歩み続けます。



40を超える国・地域の学生が集まる博士課程



お問い合わせ先
〒904-0495 沖縄県国頭郡恩納村字谷茶1919-1
アドミッションキャリア開発セクション
admissions@oist.jp | admissions.oist.jp
f oistedu | @ oistgradschool

最先端の研究設備	
ラボローテーション	
分野の壁を超えた研究	
一人ひとりに合わせたプログラム	

充実した経済支援		
年間約240万円 (生活費相当額)	年間約60万円 (学費相当額)	パソコン貸与
他大学間時の旅費支給	学会参加時の旅費支給	キャリア開発のための旅費支給

PhD

博士課程

OIST博士課程は各学生が専門分野の知識をより深める一方で、多分野にわたる共同研究や交流の機会が得られるように組まれています。共同研究を重要視する姿勢は研究棟の最新の建築構造にも表れており、教育と研究における最適な環境を提供しています。

出願資格

出願者は入学前までに、学士号、修士号、または同等の学位を取得していなければなりません。成績も重要ですが、推薦状や、研究者としての可能性を裏付ける成績以外のものが求められます。

出願手順

出願はオンラインでのみ受け付けています。受験料は無料です。

博士課程の概要

1年次にはラボ・ローテーションを通して3つの異なる研究室で専門分野とそれ以外の知識や技術を習得し、並行して基礎・専門コースを履修します。2年次には博士論文計画案作成のためのカリキュラムが提供されます。既存コースの他、世界レベルの教授陣と個別に研究を行う機会もあり、最新のテーマについての研究やOISTでの国際ワークショップへの参加も可能です。

応募の詳細、お問い合わせはこちらから admissions.oist.jp admissions@oist.jp



キャリア開発

OISTは学生のキャリア開発に力を入れています。卒業まで一貫して行われるプロフェッショナルディベロップメントコースでは研究の原則や理念を学ぶほか、自らの研究を発信する能力を磨き、プレゼンテーションの実践や指導技術などの実務的スキルを身に付けることで、将来の職業選択の自由度を最大限に広げることが目指します。

卒業後の進路

私たちの卒業生は、世界中の大学や研究機関、企業などで科学者としての歩みを始めています。ハーバード大学、ローレンス・バークレー国立研究所、ジョンズ・ホプキンス大学や東京大学など、その多くが世界トップクラスの研究機関や大学で、ポスドク(博士研究員)としての職に就いています。産業界での就業を志していた卒業生は大手IT企業や科学系出版社で活躍しています。



学生目線から

エイドリアン・デイビット
数理論物理学ユニット所属
オックスフォード大学
マンフィールドカレッジ
数学科卒業

OISTを選んだ理由

“OISTでリサーチインターンシップを経験した他の学生と同様、ここでの冒険のような時間が志願理由となりました。オックスフォード大学での学士課程4年目を終えるころ、私には研究への興味や探求心はあるものの、将来の明確なプランがないことに気づきました。そんな私にとって大学のキャリアサービスでつけたOISTのインターンシップはまさに絶好の機会です。期待を裏切らないものでした。OISTでは世界中から来たとてもフレンドリーな仲間と夢中になって自身の能力を高める研究に挑戦することができました。それまで企業での素晴らしいインターンシップ経験がありましたが、OISTでのインターンシップを

通して私は博士課程に進学することを決意しました。OISTを選んだ大きな理由として、経済支援と、自分の研究テーマを決める前に様々な分野での経験を積むことができることが挙げられます。実際、私は今、インターンシップ中に在籍していたラボとは違うラボで博士号取得に向けて研究をしています。様々な分野の研究に触れる中、私がOISTで最も素晴らしい経験だと感じているのは、学生評議会での貢献を通してOISTという1つの新しい大学の歴史の一部を作り上げることが出来たことです。こうした経験は長い歴史のある大学ではなかなか出来ないものだと考えています。”

RI

リサーチインターンシップ

リサーチインターン応募資格

国内外の科学、工学、医学系大学、大学院、短期大学、および専門学校に在籍する学生、または卒業した方。在籍中の学生は所属大学・学校の許可を必要とします。

応募方法

オンラインでのみ受け付けています。応募は無料です。開始日や終了日は自由に選択できますが、受入期間は最大6ヶ月で通常10～12週間です。応募締切りは年2回です。

各種サポート

在籍する大学等の所在地からOISTまでの1回分の単純往復航空券を支給します。また実習手当として日額2,400円のほか、滞在期間中の宿泊施設を提供します。ビザや学内保険の手続き、住民登録に関する手続きのサポートもあります。充実した支援で研究に専念できる体制を整えています。

応募の詳細、お問い合わせはこちらから admissions.oist.jp admissions@oist.jp

